

令和 7 年 4 月 1 8 日

南部支部各高等学校長 様

栃木県高等学校体育連盟南部支部支部長 茂出木 健  
南部支部卓球専門部委員長 和久井 明  
(公 印 省 略)

**令和 7 年度全国高等学校総合体育大会卓球競技 兼  
第 9 4 回全国高等学校卓球大会栃木県予選会南部支部大会の開催について**

標記の大会を下記により開催いたしますので、貴校生徒・職員の参加について、よろしく御高配くださいますようお願いいたします。

記

- 1 主 催 栃木県高等学校体育連盟南部支部
- 2 主 管 栃木県高等学校体育連盟南部支部卓球専門部
- 3 期 日・種 目・会 場 等  
5 月 2 4 日 (土) 【ダブルス】 【シングルス】  
FUKAI SQUARE GARDEN 足利 (足利市民体育館) 午前 8 時 3 0 分集合  
足利市大橋町 1 丁目 2007-3 TEL 0284-43-0536  
2 5 日 (日) 【学校対抗】  
FUKAI SQUARE GARDEN 足利 (足利市民体育館) 午前 8 時 3 0 分集合  
足利市大橋町 1 丁目 2007-3 TEL 0284-43-0536  
※ 終わらない場合は別会場にて試合をする場合がある。
- 4 安全管理  
大会期間中における安全対策および緊急時の対応については、栃木県高等学校体育連盟の「危機管理マニュアル」に則り適切に対応する。
- 5 競技規定  
(1) 現行の日本卓球ルール及び栃木県高体連卓球専門部ローカルルールを適用する。  
(2) 試合球は、公認プラスチック球 (ニッタク) を使用する。  
(3) 選手は今年度 (公財) 日本卓球協会ゼッケンを着用する。  
(4) 令和 7 年度全国高校卓球大会県予選の南部支部出場枠は男女とも下記のとおりとする。  
① 学校対抗 男子 8 チーム、女子 6 チーム  
② シングルス 男子 4 8 名、女子 3 2 名 ③ ダブルス 男子 2 4 組、女子 1 6 組
- 6 競技方法  
(1) 学校対抗については、次の方式で行う。  
① 4 S (シングルス) 1 D (ダブルス) で行う。3 番のダブルスに出場する 2 名は、シングルスも兼ねることができるが、その選手が 1・2 番のシングルスにそろって出場することはできない。なお、シングルスは全て異なる選手とする。  
② 予選リーグを行い、各ブロックの順位により決勝トーナメント戦を行う。  
③ 勝敗は 3 点先取で決する。  
④ 試合は、進行状況により 2～4 コートを使用する場合がある。  
(2) 個人戦シングルスおよびダブルスについては、全試合トーナメント方式で行う。
- 7 参加資格  
(1) 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校 (中等教育学校後期課程を含む) に在籍する生徒であること。  
(2) 選手は、栃木県高等学校体育連盟加盟校の生徒であること。また、今年度 (公財) 日本卓球協会に登録された生徒であること。  
(3) 年齢は、平成 1 8 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技 3 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。  
(4) チームの編成において、全日制過程・定時制課程・通信制過程の生徒による混成は認めない。  
(5) 転校後の 6 カ月未満の者は参加を認めない (外国人留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住などやむをえない場合は、各高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。
- 8 参加制限  
(1) 学校対抗  
① エントリーは 4 名以上 8 名以内とする。  
② 外国籍留学生は 2 名以内とする。なお、外国籍留学生は、1 試合に 1 名が 1 度のみ (シングルス・ダブルスを問わず) 出場できる。  
③ 関東大会県予選会ベスト 8 以上の学校は、支部大会に参加できない。  
(※顧問が直接、県申込方法で [A] 受付者と [B] 南部支部担当へ申込む)

- (2) シングルス  
①各校男女とも出場数の制限なし。  
②ただし、下記の選手は、支部大会に参加できない。  
(ア)今年度、「関東高校県予選」でシングルスベスト32以上の選手  
(※顧問が直接、県申込方法で〔A〕受付者と〔B〕南部支部担当へ申込む)

- (3) ダブルス  
①各校男女とも出場数の制限なし。  
②ただし、下記の選手は、支部大会に参加できない。  
(ア)今年度、「関東高校県予選」でダブルスベスト16以上の選手(一方可)  
(※顧問が直接、県申込方法で〔A〕受付者と〔B〕南部支部担当へ申込む)

9 引率・監督・個人戦アドバイザー

- (1) 引率責任者は、校長が認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。私立校の場合は次の場合も引率責任者になれる。校長から引率を委嘱された「部活動指導員」も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は県高体連会長に事前に届けること。  
(2) 学校対抗監督及び個人戦アドバイザーは、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。  
(3) 学校対抗監督及び個人戦アドバイザーが外部指導者の場合は、期日までに県申込に準拠した「外部指導者申請書」を南部支部事務局に提出するものとする。なお、当日の外部指導者の変更は同申請書(公印捺印必要)を提出することで認められる。ただし、追加申請をすることはできない。

10 参加料 男女別に各校1,000円

11 申込方法及び申込上の注意

- (1) 「申込書」等のダウンロード  
①申込書(エクセル)を南部支部の顧問宛にメール送信したものを使用する。  
②外部指導者申請書は、栃高体連卓球専門部HPよりダウンロードし、南部支部用に改変し提出する。  
(2) 申込上の注意  
①学校対抗の関東大会県予選会ベスト8以上の学校は、顧問が直接、県申込方法で〔A〕受付者と〔B〕南部支部担当へ申込むこと。特に顧問が新年度で変更した場合には、ご注意ください。  
②個人戦(シングルス・ダブルス)支部大会免除選手のいる学校は、顧問が直接、県申込方法で〔A〕受付者と〔B〕南部支部担当へ申込むこと。特に顧問が新年度で変更した場合には間違いがありますので、ご注意ください。なお、免除以外の選手は、南部支部事務局に申込みをする。

※個人戦(シングルス・ダブルス)支部大会通過選手については、改めて顧問が申し込むこととなります。詳しくは20(火)の顧問会議で連絡します。

(3) 免除以外の申込方法(下記①・②両方の方法で申込みする)

- ①メール・・・申込みファイルをメールに添付し、下記のメールアドレスへ送信する。なお、ファイル名は、「〇〇高校R7全国県予選南部大会」とする。SharePoint利用不可。  
②郵送・・・「申込書」は公印捺印の上、封書に「卓球申込書在中」と朱書し下記宛先に郵送する。または、組合せ会議当日に持参する。

(4) 宛先

〒326-0817 足利市西宮町2908-1  
栃木県立足利工業高等学校 大塚 明維(はるい)  
TEL 0284-21-1318 Mail: [takkyunanbu@tochigi-edu.ed.jp](mailto:takkyunanbu@tochigi-edu.ed.jp)

(5) 締切 令和7年5月16日(金)17:00厳守とする。

(6) 注意 なお、不参加の場合も必ずメール等で連絡する。

12 組合せ

- (1) 日時 令和7年年5月20日(火)13:30～  
(2) 会場 栃木県立壬生高等学校にて、各校代表が行う。  
※また、必ず各学校1名は出席の手配をする。

13 その他

- (1) 試合球「プラスチック製40ミリ硬式公認球(ホワイト)〔ニッター(Nittaku)ブラ3スタープレミアム クリーン〕」1ダースを提出していない学校は提出する。  
(2) 今大会は、日本卓球協会に加盟していない選手は出場できないので、十分に注意する。今年度の登録ゼッケンを使用する。  
(関東予選に出場した選手は必ず登録してください)